

サテライト 蜻蛉通所リハだより

6月号

リハビリテーションは先行投資

退院後に自宅での閉じこもり・何もしようとしないなどの行動変化が起ってしまう利用者に遭遇します。その理由の多くが「怖い」という心理が根底にあると考えます。しかしそのような生活が1日でも長く続くと、間違いなくADLは低下します。その結果、入所や再入院になると利用者はリハビリテーションをやり直すことになり、身体のみならず金銭的にも負担が増していきます。

退院後

の能力が低下？

リハビリテーションの最も重要な役割に「障害の予防」があります。「リハビリテーションは先行投資」と考えて、退院時には専門分野への相談相手としてリハビリテーションを活用して頂ければと思います。今回は退院後の支援により、排泄での自立支援・外出支援につながった事例を紹介します。

退院時にはADL全介助へ

足がふらつき転倒が増えた矢先に肺炎にて入院。それを契機に、移動は車椅子となり、排泄ベッド上失禁対応の状態です。これまでは生活の仕方に大きな変化が生じ、家族の介護負担も懸念された為、リハビリ目的で当荘利用開始となりました。



始めは少ししか立っていませんでしたが、今では手を離して立っていることも出来るようになりました。

毎日ポータブルトイレも使えるようになりました。

自立支援への一歩

おむつ内排泄の影響で臀部の爛れと痛みを訴えられていました。座っての排泄の再獲得に向け、利用時にスタッフ2名対応でトイレでの排泄機会を設けることと、立位保持延長に向けたリハビリを実施。徐々に能力改善し、「もう1人でもできる！」と判断し、Pトイレを提案し。在宅での座って排泄する習慣を獲得しました。現在、自然に排便が行え、臀部の状態も改善。拭き取りやズボンの介助といった介護負担の軽減にも繋がりました。

参加への一歩

元々ドライブ好きで、お孫さんと出掛けることを楽しみとされていました。玄関出入り用のスロープに対して電動車椅子の導入や車椅子と車の乗り移りを評価し、外出を安全に、楽に行えるように支援しました。現在、週1回程度の外食や元勤務先のパーティーに参加するなど楽しみや社会参加の機会を持つことが出来ています。

クラブ活動紹介

VOL.6

対象者
募集中!!

歌

参加者に歌い始めのかけ声、楽器を役割として担っていただき、皆の歌声やリズムに注意を向けて歌っていただいています。

1曲ごとに参加者へ、「全体的に揃って合唱と演奏ができていたか？」等質問をします。このような関わりをすることで参加者同士で相談、



称賛し合い、楽しんで参加することができています。このような活動の場への参加は協調性や社会性を保つことに繋がります。また生きがい作りや地域活動への参加への支援になると考えます。

ハーモニカ
良かったよ！

ここ もう一度
練習してはどう？

利用者作品紹介 ~折り紙~



保育士を退職後折り紙を趣味としていましたが、リウマチの悪化により行えなくなっていました。クラブ活動をきっかけに再開され、作り方を覚えて自宅でアレンジ作品を作成して展示してくださっています

手の痛みはあるけれど、
とにかく折り紙が楽しい！

ご連絡おまちしております!!

介護老人保健施設鴻池荘
受付時間 9:00~17:00

TEL 0745(64)2180
FAX 0745(62)1092
担当者：相談員